

令和 7 年度

事 業 報 告

令和7年度事業報告

当財団では、公益目的事業を主な業務として実施している。

具体的には、建築住宅行政の補完的な役割を担い、建築物の安全・安心の確保と住環境及び建築住宅技術に関する知識の普及啓発を目的に、①建築住宅の相談、情報提供及び研修に関する事業、②公共建築物等の整備支援に関する事業、③高齢者住宅の供給支援に関する事業等の公益目的事業を行った。

特に、令和7年8月豪雨災害の被災者の住宅復旧や再建を円滑に進めるため浸水住宅の復旧に関する技術研修会の開催や相談対応などを建築関係団体と連携して行った。

また、公共建築物等の整備支援事業については、新たに熊本県立大学新学部棟の設計者選定や基本設計の支援を実施した。

なお、浸水住宅の復旧に関する講習会及び木造住宅の耐震化を推進するために実施した県民向けの講演会については、財団ホームページの「建築住宅センターちゃんねる」(Y o u T u b e)を活用し、積極的に情報提供を行った。

その他、公益目的事業以外では、特定建築物等の定期報告に関する事業、令和2年7月豪雨みんなの家整備事業、改正法の円滑な施行に向けた建築士サポート業務などを行っている。

各事業の実施状況については、次頁のとおりである。

1 実施事業会計

(1) 建築住宅の相談、情報提供及び研修に関する事業

継続 1

1) 相談・情報提供事業

○専門家（一級建築士・弁護士・マンション管理士）による相談窓口開設

・建築・法律相談：毎月第2・第4月曜日

・マンション相談：毎月第3月曜日

■相談件数 51件

（・建築相談：32件 ・法律相談：13件 ・マンション相談：6件）

○窓口に来場できない相談者のための建築に関する電話対応相談

■相談件数 17件

○熊本地震で被災を受けた住宅等の耐震改修促進のための相談窓口開設

・毎月第1・第3水曜日

■相談件数 0件

○令和7年8月大雨災害で被害を受けた住宅等の復旧のための相談対応

・令和7年8月から令和8年3月中旬まで熊本市及び各被災地で実施

■対面相談：128名、電話相談：19名

○情報提供事業

「2）セミナー事業等」に掲げる耐震対策講演会や「浸水住宅の復旧講習会」等について、財団HPの「建築住宅センターちゃんねる」(YouTube)で公開した。

2) セミナー事業等

○マンション管理基礎セミナー及び無料相談会

マンション管理等のノウハウを学び、居住者の皆様が安心して快適に暮らすことができるマンション管理が行えるよう下記によりセミナー等を実施した。

令和7年10月22日（水）ホテル熊本テルサ

・マンション管理基礎セミナー

受講者 51名

・マンション管理無料相談会

相談件数 4件

○木造住宅の耐震化に関する事業

イ) 耐震対策講演会

熊本県等との共催により、県民の建築住宅の耐震対策への関心を高めるための講演会を下記のとおり開催した。

令和7年9月13日（土）水俣市役所

参加者 47名

ロ) 耐震改修等講習会

熊本県等との共催により、低コスト耐震改修工法等の技術者向け講習会を下記のとおり開催した。

- ・設計演習

令和7年8月6日(水)熊本県防災センター会議室 受講者 22名

- ・施工演習

令和7年8月7日(木)ポリテクセンター熊本 受講者 28名

- ・サテライト研修

令和8年2月26日(木)水俣市内個人住宅 受講者 18名

○事業者向けリフォームセミナー

住宅リフォーム市場の環境整備のため、住宅リフォーム推進協議会との共催により、事業者向けのリフォームセミナーを開催した。

令和7年10月29日(水)熊本県防災センター会議室

受講者 32名

(2) 公共建築物等の整備支援に関する事業

継続2

○熊本県総合保健センター新施設建設技術支援等業務

令和4年度から受託している、(公財)熊本県総合保健センターから新施設整備に伴う技術支援業務に取り組んだ。

- ・令和7年12月 設計が完了
- ・令和8年1月 本体工事入札公告
- ・令和8年4月 本体工事建設着手

○熊本県立大学新学部棟整備支援等業務

令和7年9月から熊本県立大学新学部棟の整備支援業務に取り組んだ。

- ・令和7年11月 総合評価方式による設計者選定
- ・令和8年3月 基本設計が完了

○木造設計アドバイザーの派遣

- ・木造設計アドバイザー普及事業(熊本県からの委託)

施設名 熊本市飽田東小学校児童クラブ(熊本市) 1回開催(2人)

○DXを活用した産学官による木造仮設住宅整備の円滑化に係るモデル調査

激甚化・頻発化する自然災害への対応力を向上させるため、熊本県の提案により、熊本大学大西研究室やJBNと連携して木造仮設住宅のDXに取り組んだ。

令和7年度は、B I Mを活用した木造仮設住宅配置計画の作成、航空写真やドローンを活用した敷地測量を行った。

(3) 高齢者住宅の供給支援に関する事業

継続 3

○サービス付き高齢者住宅の登録

・新規登録 1 件 ・更新登録 7 件 ・変更登録 2 2 件

2 その他会計

(1) 定期報告業務

建築物の維持保全を目的とした建築基準法第12条に基づく定期報告制度について、熊本県・熊本市・八代市・天草市から定期報告制度の啓発に関する業務等を受託（昇降機等を除く）し、建築主等に周知を図った。

特定建築物については、令和7年度の対象用途が病院、福祉施設等であったために対象件数が増加し、受付件数も増加した。

建築設備及び防火設備についても、受付件数は増加となった。

昇降機等については、「昇降機等定期報告審査等業務規程」に基づき、検査事業者から提出される書類の整備及び確認を行い、特定行政庁に送付する業務を行った。昇降機等の受付件数も増加した。

【令和7年度定期報告対象建築物等受付等件数】

	受付等件数	前年度比	備 考
特定建築物	5 6 6 件	2 9 5 . 8 % 増	3 年 毎 報 告
建築設備	1 , 2 0 6 件	4 . 9 % 増	毎 年 報 告
防火設備	8 5 7 件	2 . 6 % 増	毎 年 報 告
昇降機等	9 , 2 6 3 件	2 . 2 % 増	毎 年 報 告
計	1 1 , 8 9 2 件	6 . 3 % 増	

(2) 改正建築基準法等の施行に伴う建築確認円滑化事業

改正法の円滑な施行に向け、令和6年度に続き、日本建築防災協会から業務を受託し、建築士サポート事業を行った。

・対面サポート（相談対応） 1 3 件

(3) 令和2年7月豪雨みんなの家整備等事業

○日本財団みんなの家整備事業

令和2年7月豪雨により被災した公民館に替わる公民館型「みんなの家」（9棟）を、県及び（一社）KKNとの連携により整備する事業。

令和7年度に球磨村の2棟（神瀬地区及び中園地区）が完成し、令和2年7月豪雨に関する予定していたすべての事業が完了した。

○仮設団地等住環境整備事業

九州・山口の大学生や教員など大学関係者等が、仮設住宅団地等において、入居者等と話し合っ住環境の整備や催しものを企画し、支援することでコミュニティの維持・増進を図る取組みに対して、日本財団の助成金を活用して支援する事業。

令和7年度は、公民館型「みんなの家」において、外壁塗装のワークショップや設計者と住民の交流活動等に係る費用に対し補助した。

（4）リフォーム評価ナビ登録の推進

国土交通省補助事業の採択を受けたリフォーム業者検索サイト「リフォーム評価ナビ」（全国で約1000社登録）への県内工務店登録数は26社であり、口コミ評価の追加掲載件数は22件（累計223件）であった。

また、消費者の信頼と安心を高めるとともに、リフォーム評価ナビ登録事業者のリフォーム技術力及び資質の向上を図るために、熊本県住宅リフォーム推進協議会の事業として実施している「熊本県住宅リフォーム優良工務店表彰」では、令和7年度は9社が表彰され、そのうち5社が特別表彰された。

これらの情報は、県民交流館パレアや県庁地下通路展示コーナーに掲示し、周知を図った。